

県関係文献紹介

- 相坂耕作著 播磨の昆虫（のじぎく文庫・1988）

姫路昆虫同好会の相坂耕作氏が神戸新聞姫路・西播版に連載されたものに加筆されて“のじぎく文庫”の昭和63年度配本として出版された。第1部が播磨に産する昆虫107種の紹介、第2部に虫にまつわる民俗や言い伝え、民話やわらべ歌、そして播磨の昆虫方言などを収めてある。写真も豊富だし（せっかくの写真、色々と具合の悪い場合もあるかもしれないが、データ、少なくとも撮影場所は明示してはしかった）一般向けむにわかりやすく紹介されていて楽しく読むことが出来る。四六判・240ページ（カラー口絵8ページ）。定価1,200円で一般書店で販売している。尚、奥谷禎一博士が序文を書いておられる。

- 蝶研出版。蝶類年鑑 1988。552p.

1昨年“蝶類年鑑 1987”が出版され、今回（1988年12月）が2冊目の発行となる。日本産蝶類文献の総整理と題するなかなか貴重なものである。勿論、兵庫県産蝶に関する文献も収録されているし、本誌に発表になった報文も収録されている。蝶を研究する方々には貴重な文献になると思われる。大変な労力をかけて採算のとれる出版ではない様に思われるが、頑張って是非つけてほしいものだと思う。

- 宝塚の自然 1988 第3号。

兵庫県自然保護協会宝塚支部・宝塚自然に親しむ会 会報。

今号から会報名が上記のようにつけられた。奥谷禎一博士による“ホタルと自然保護”が発表されており、大変参考になる。昆虫の記事は他に無いがなかなか楽しい会報である。

- 佐用ライオンズクラブ。千種川の生態、第16集【水生生物調査】（昭和63年秋）A5, 22p.（1989年3月刊）。

表記の通り昭和63年秋におこなわれた千種川の水生生物調査の報告である。主に地元の学校が中心になって調査をしておられ、継続調査となっている。県立昆虫館の内海功一氏を始め、地元の学校の先生が技術指導をしておられる。

（T）